

山梨県歯科医師連盟**連盟ニュース 第60号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1
TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854□発行人 諸角三千夫 HP : <http://ydpf.jp>

□編集人 諸角三千夫 馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

平成30年度山梨県歯科医師連盟定時総会開催

平成30年6月28日(木)県歯定時社員総会終了後、山梨県歯科医師会館3階大会議室において、標記総会が行われた。

【日歯連盟報告】平成30年6月8日に会長会議、6月22日第134回日歯連盟評議員会が行われた。ポイントは2つで、1つ目は、日歯連盟裁判の行方について、2つ目は、次期参議院選挙について。日歯連盟裁判については、6月27日に高木前会長、堤元会長にいずれも禁錮1年6ヶ月、執行猶予3年の判決が言い渡された。また日歯連盟に対して罰金50万円の判決がでた事が報告された。もう1つのポイントである次期参議院選挙について、第133回の日歯連盟評議員会で従来行われている日歯連盟主体の選挙は行わない事が決まったが、私達の代表を出さないという事ではなく、各都道府県の連盟が主体となった選挙を行っていく形になる。今現在、3名の先生が手を挙げているが、今のところ主立った動きはない。関東ブロックでは、8月2日に関ブロ連盟役員連絡協議会があり、その席で何らかの方向性を示し、候補を一本化して推薦していこうと考えていると述べた。

また、今回の診療報酬改定に関しては、日歯を日歯連盟が非常にうまく連携を組んで財源を確保できた。また骨太の方針の中に歯科の文言がしっかり入ってきたことによって、予算がつく事になるので、歯科ではいい風が吹いている。また、40円ルールも撤廃された事も日歯と日歯連盟の連携がうまくいった結果だと思ふと述べた。

各報告後、議事が協議され、第1号議案『平成29年度収入収支決算書の承認を求める件』については、全会一致で承認された。

【質疑応答】

質問1：衆議院選挙山梨第1区において、宮川典子、中谷真一両衆議院議員が今後ぶつかり合う可能性があるが、その際県歯連盟としては、何を基準にどのように応援するか聞かせて欲しい。

回答：自民党がどのように判断をするかを待ってからではないと我々は判断できない。いずれにしても両先生とも歯科に対して非常に熱心にいろいろとやってくれている先生ですので、どちらか一人を応援するというのは難しいと思う。自民党の決定を待ちたいと思う。

質問2：次期山梨県知事選挙に関しては、どのようなスタンスで行うのか。

回答：連盟のスタンスとしては、現職を支援する。しかし、政権与党から候補が出た場合は、それなりの支援をする人たちを中心とし、対応策を考える。

平成30年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会報告

平成30年8月2日(木)今年度当番都である東京都千代田区飯田橋ホテルメトロポリタンエドモントにおいて関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会が開催されました。本県より諸角会長、一瀬、初鹿両副会長、篠原理事長が参加しました。

今回の協議会の協議題「次期参議院比例代表選挙の対応」について東京都及び各県連盟による意見が発表され協議する事になりました。

まず開会次第に従い東京都歯科医師連盟副会長の開会の辞、さらに大越壽和東京都歯科医師連盟会長の挨拶があり、来賓挨拶として高橋英登日本歯科医師連盟会長の挨拶がありました。その中で来年の参議院選挙は、政治資金規制法違反事件により日歯連盟が主体となって選挙を断念せざる得ないため、各都道府県の連盟が主体となって選挙をし、歯科職域候補者を当選させてほしいと述べました。

その後、座長に東京都歯科医師連盟 大越会長、副座長に次期当番県である神奈川県歯科医師連盟 鶴岡会長を選出し、協議題である次期参議院比例区代表選挙の対応について各都県より発言があり協議し、その結果、第25回参議院比例代表選挙の職域代表候補者に関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会では1都7県の歯科医師連盟が一致団結し、単一候補予定者を支援する事になりました。

兵庫県歯科医師連盟会員で兵庫県県議会議員でもある、高橋しんご(進吾)氏を推薦する事を決議しました。しかし、高橋しんご氏は各都県においては、人柄や知名度がないので、今後いかに歯科職域候補者となったのか、また、なぜ現役参議員が候補にならなかったのかについて会員各位に説明し理解される事が必要であるとの発言もありました。

日歯連盟 久保田理事長より日歯連盟は政治資金規正法違反ではあるが、公職選挙違反ではないので、各都道府県連盟の政治活動に対しては、支えてバックアップしていきたいと挨拶がありました。最後に、神奈川県歯科医師連盟 鶴岡裕亮会長の閉会の挨拶で終了しました。

【高橋 進吾】履歴

昭和43年	2月25日	岩手県水沢市に出生	平成18年	4月	たかはし歯科開院
昭和61年	4月	東北大学歯学部入学	平成19年	4月	兵庫県議員選挙当選
平成4年	3月	同大学卒業	平成23年	4月	兵庫県議員選挙当選(2期目当選)
平成15年	10月	鹿児島大学医学部医学科 学士編入(2年次後期)	平成27年	4月	兵庫県議員選挙当選(3期目当選)
			平成29年		兵庫県議会 第125代副議長就任